

# 選挙公報

午後8時まで投票できます

横浜市選挙管理委員会

## 夢と活力と安心と 元気で優しいヨヨハマ

私は議員活動の中心に「働く人の視点」を置き、「雇用は最大の福祉である」と主張してきました。市内に企業誘致を進め雇用を創出すること。子育てしながらかつ働き続けることのできる環境を整えることに取り組んできました。子育てしながらかつ働く人が増えることで消費が膨らみ、地域経済が活性化し、税収が増えることにつながります。その税収が地域福祉を創るのです。子どもからシニア世代まで笑顔あふれる「元気で優しいヨヨハマ」をめざし、取り組む決意です。

- 夢** 新たな手段で交通不便地域を解消し、若者も女性もシニア世代も働き住み続けられる街へ
- 活力** 雇用創出のための企業誘致を進め、横浜経済の活力維持へ また、県との二重行政解消へ
- 安心** 自然災害への備えを強化し、子育て、医療、介護の不安を減らし、安心・安全な街へ



### 民主公認 こんの典人

横浜市中区議会議員候補 こんの典人

政策の詳細内容は、ホームページをご覧ください <http://www.hi-ho.net.jp/n-konno/>

プロフィール

- 1977年生まれ 37歳
- 2002年 早稲田大学大学院理工学研究科修了
- 2007年 横浜市議会選挙初当選
- 2008年 マニフェスト大賞最優秀アイデア賞
- 2009年 マニフェスト大賞最優秀成果賞
- 2011年 横浜市議会選挙2期目当選
- 2期目の主な実績
  - ボーナスを50%自主的にカット
  - 議員給与削減条例を提案
  - 仕組み債の解消、土地の無償貸付の解消など、数々の外郭団体改革を実現
  - 児童英検、英検の導入、TOEFLの導入など教育改革を実現

著書に「学校を変えれば日本は変わる」(CCCメディアハウス)など。このほか、ラジオ、インターネットなどメディアに多数出演

## 政治は未来の選択。

私たちが享受している豊かさを未来に繋ぐために、今やらなければいけない、3つの約束。

- 1 将来に負担を先送りしない効率的な行政運営**  
職員総人件費の見直し・事業ユニット分析による事業効果の検証・監査制度の見直し・新公会計制度への速やかな移行・区役所への権限移譲・公民連携の推進・公共空間のリノベーションによる収収確保・オープンデータの推進など
- 2 教育・子育てのイノベーション**  
英語教育におけるフォニックスの導入・ICTの活用・2020年の大学入試改革を見据えた教育カリキュラムの見直し・経済格差による学力格差の解消・民間人校長の積極採用・中学校給食の実施・コミュニティ・スクールの充実・部活動の見直しなど
- 3 健康・福祉のイノベーション**  
ユニバーサルデザインの促進・多様性のある社会の実現・在宅医療制度のさらなる促進・若者就業支援・孤独死対策・喫煙禁止モデル地区の拡充・特別養子縁組の認知・活用の促進など

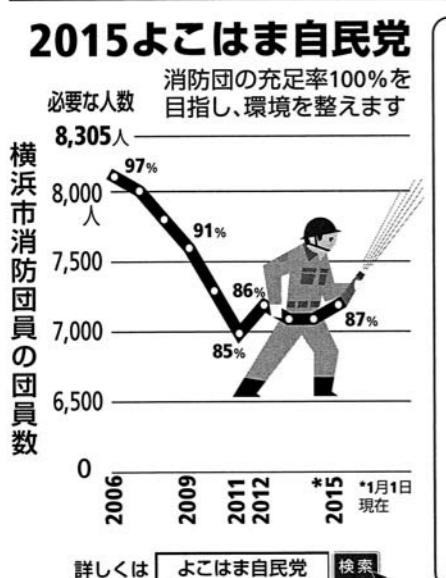


### 維新の党公認 伊藤ひろたか 37歳

<http://hiro-chan.net>

## テーマは予防と実行力!!

- 災害に強い横浜 ●誇りあるハマッコをはぐくむ ●地域とともに輝く370万都市 ●頑張る人が報われる ●地球・みどり・生活を守る ●人にあたたかい横浜



- 01 若者よ、夢を抱け!  
子供・若者政策 | Catch the Dream
- 02 安心して暮らせる毎日を  
防災・安全政策 | Safety City
- 03 活気と元気あふれる横浜  
経済・環境政策 | Economy & Ecology of Yokohama
- 04 やさしい手・やさしい心  
福祉政策 | Kindness & Heart-warming
- 05 民度の高い議会へ  
議会・財政政策 | Quality of Assembly



### 自民党公認 斉藤たつや 42歳

## 「その声をカタチに！」

3期12年で5000件の市民相談、そこから100を超える実績が生まれました。

## 在宅介護を全力で応援します!

- 高齢者をサポート  
緑区内の地域ケアプラザを充実
  - 買い物代行や外出支援などの援助
  - 介護人材確保のため、処遇を改善
  - 「あんしん電話」の利用拡大
  - 「家計をほろ」  
プレミアム付商品券を発行
  - 地域商店街などでお得に買い物ができる
  - プレミアム率20%の商品券が春夏に発行
  - 「おうちでもお花見」  
お花見商品券を販売
  - 小児救急電話相談「いいナース」を拡充
  - 小児医療費助成制度、小3まで拡大
  - 保育コンシェルジュを配置
  - スクールランチを実現(来年4月から)
  - 「地域をほろ」  
内水・下水道マップを作成
  - 学校等の耐震化を推進
  - 災害時の飲料水対策を整備
  - ストローク・DV対策に尽力
- 創設 ★保育コンシェルジュ ☎045-930-2331  
★小児救急 相談(いいナース) ☎045-201-1174
- 【私も推薦します】 □公明党代表 山口なつお □政治評論家 森田 実



### 公明党公認 高橋まさひろ 55歳

## 中学校給食の実現! 小児医療費を中学まで無料に!

- みなさんの願いを市政に届けます
- 中学校給食の実現**  
他党派が推進する業者の宅配弁当ではなく、小学校と同じ学校給食を中学でも実施へ。
- 小児医療費無料化の拡大**  
家庭の経済格差が命の格差になってはなりません。東京都と同じく中学卒業までの無料化を目指します。
- 安心の福祉**  
不足している認可保育所と特養ホームの増設をすすめます。また、高すぎる国保料と介護保険料の引き下げをおこないます。
- プロフィール** ●1972年生まれ ●東京学芸大学(小学校教員養成課程学校教育)卒業 ●都内の小学校・高校などで教鞭を執る ●趣味は茶道と料理 ●家族は夫と小学生の息子一人 ●長津田在住

**安心・安全のまちへ**  
中山駅周辺の踏切の立体交差化や長津田駅前公衆トイレ設置の運動をすすめます。産地対策の強化、生活道路整備、住まいの耐震化の促進、住宅密集地の防火対策をおこないます。

**地域経済活性化**  
抜本的な中小企業支援を行い、同一労働同一賃金と最低時給1000円以上を目指します。住宅・商店リフォーム助成制度や公契約条例を制定します。

**財源は...**  
横浜市には3兆4千億円の予算があります。また、新市庁舎建設や新たな高速道路など、数百、数千億円規模の不要・不急な大型公共事業の見直しで財源は確保できます。

**「戦争する国づくり」を許さない。消費税増税中止。原発ゼロ社会へ。**



### 日本共産党 加藤リカ 43歳

## 医療と介護の充実で 元気な緑区・横浜へ。

- 女性だからこそ 気づくことがある。
- 日々のくらしの延長が政治であるべき
- [www.kanako-osako.com/profile](http://www.kanako-osako.com/profile)
- 1967年8月生まれ ●日本赤十字武蔵野女子短期大学看護学科卒 ●武蔵野赤十字病院に入職 ●訪問看護師として活動 ●緑区メディカルセンター訪問看護ステーションに入職 ●横浜市介護認定審査委員会
  - 【現在】 ●緑区医師会訪問看護ステーション統括責任者 ●自由民主党横浜市支部連合会女性局長
  - 【家族】 夫・長女・長男・猫2匹
- 子ども・子育ては社会全体で応援を。**  
子どもは未来からの大切な授けもの。出生率が急激に低下し、将来を担う子どもの急激な減少は、若いお母さんやお父さん達の育児や将来への不安からです。安心して出産や子育てができるよう医療体制や保育園、こども手当等の整備を。
  - 高齢者、障がい児・者の安心、安全。**  
いま、くらしの不安が大きくなりつつあります。「思いやり」「いたわり」のあるまごころあふれる社会環境づくりのため、私の経験・知識を役立てればと思っております。
  - 質の高い教育と、安全な教育環境を。**  
教育は未来への投資です。質の高い教育は環境・仕組みが育ちます。未来を担う子ども達の夢や希望を実現させるために、地域と連携した教育環境をつくり、人々のつながり絆を大切にしたいと目指します。
  - 生活の安心、安定。**  
まずは景気と生活の安心のために新たな雇用の創出(介護・環境分野等に重点を)が必要であり、また災害に強い都市基盤整備や地域と連携した治安対策を強化し、皆々とともに安心して暮らせる街づくり、未来づくりをいたします。
- 女性活躍、まずは市会から



### 自民党公認 おおさかかなこ 可奈子

統一地方選挙 投票日 4月12日(日) 午前7時～午後8時

投票日に、投票所に行けない方は、期日前投票又は不在者投票をご利用ください。